

1 変数分離形微分方程式 $y' = 2xy$ の一般解を求めなさい。

方程式は

$$\frac{dy}{dx} = 2xy \iff \frac{1}{y} dy = 2x dx$$

と変形できるので、これは変数分離形である。両辺をそれぞれ積分すると

$$\int \frac{1}{y} dy = \int 2x dx \quad \text{【1点】}$$

$$\therefore \log y = x^2 + c$$

を得る ($y = C e^{x^2}$ でもよい) . 【1点】

2 変数分離形微分方程式 $y^2 dx + x dy = 0$ の解で、初期条件 $(x, y) = (1, 1)$ を満たす特殊解を求めなさい。

$$\frac{1}{y^2} dy = -\frac{1}{x} dx$$

と変数を分離し、両辺を積分する。

$$\int \frac{1}{y^2} dy = -\int \frac{1}{x} dx$$

$$\therefore -\frac{1}{y} = -\log x + c$$

$$\therefore y = \frac{1}{\log x + C}$$

または、 $y(\log x + C) = 1$ でもよい。【1点】

初期条件より、 $1 \times (0 + C) = 1$ 、つまり $C = 1$ である。よって、この場合の特殊解は $y(\log x + 1) = 1$ である。【1点】

3 $xy' = 2y + \sqrt{2x^2 + y^2}$ が同次形であることを示しなさい。

両辺を x で割れば、 $y' = 2 \cdot \frac{y}{x} + \sqrt{2 + \left(\frac{y}{x}\right)^2}$ となる。 $f(t) = 2t + \sqrt{2 + t^2}$ とおけば、上の方程式は $y' = f(y/x)$ と書けるので、同次形である。【2点】

4 同次形微分方程式 $xy dy - (x^2 + y^2) dx = 0$ を適当に変数変換して、変数分離形微分方程式に直しなさい。

方程式の両辺を x^2 で割ると

$$\frac{y}{x} y' - \left\{ 1 + \left(\frac{y}{x}\right)^2 \right\} = 0.$$

$z = \frac{y}{x}$ とおくと、 $y' = (xz)' = z + xz'$ である。【1点】
これらを代入すると

$$z(z + xz') - (1 + z^2) = 0$$

$$\iff xzz' - 1 = 0$$

$$\iff z dz = \frac{1}{x} dx$$

と変数が分離できる。【2点】

学籍番号	1							学科
	氏名							

5 線形微分方程式 $xy' + y = x(1 + 2x^2)$ の解を求めよ.

方程式の両辺を x で割ると

$$y' + \frac{1}{x}y = 1 + 2x^2$$

となり, これは線形微分方程式である.

$P(x) = \frac{1}{x}$, $Q(x) = 1 + 2x^2$ とおくと,

$$\begin{aligned} \int P(x) dx &= \int \frac{1}{x} dx = \log x. \\ \int e^{\log x} (1 + 2x^2) dx &= \int x(1 + 2x^2) dx \\ &= \frac{1}{2}(x^2 + x^4). \end{aligned}$$

よって, 解は

$$\begin{aligned} y &= e^{-\log x} \left(\frac{1}{2}(x^2 + x^4) + c \right) \\ &= \frac{1}{x} \left(\frac{1}{2}(x^2 + x^4) + c \right) \end{aligned}$$

$$\therefore 2xy = x^2 + x^4 + C \quad \text{【2点】}$$

6 ベルヌーイの微分方程式 $y' + y = xy^2$ を適当に変数変換して, 線形微分方程式に直しなさい.

この方程式は $n = 2$ の場合のベルヌーイの微分方程式である.

$z = y^{-1} = \frac{1}{y}$ とおくと, $z' = -\frac{1}{y^2}y'$ である. 【1点】

$y' = -y^2 z'$ を代入すると,

$$\begin{aligned} -y^2 z' + y &= xy^2 \iff z' - \frac{1}{y} = -x \\ &\iff z' - z = -x \end{aligned}$$

となり, これは z に関する線形微分方程式である. 【2点】

7 微分方程式 $\{(x^2 - 2y) dx + (y^2 - 2x) dy = 0$ が完全であることを確かめ, 解を求めなさい.

$P(x, y) = x^2 - 2y$, $Q(x, y) = y^2 - 2x$ とおくと,

$$P_y = -2 = Q_x$$

が成り立つので, この微分方程式は完全である. 【1点】
よって, 解は

$$\begin{aligned} \int_0^x P(t, y) dt + \int_0^y Q(0, t) dt &= c \\ \iff \int_0^x (t^2 - 2y) dt + \int_0^y (t^2 - 2 \times 0) dt &= c \\ \iff \left[\frac{t^3}{3} - 2yt \right]_0^x + \left[\frac{t^3}{3} \right]_0^y &= c \\ \iff \frac{x^3}{3} - 2xy + \frac{y^3}{3} &= c \\ \iff x^3 - 6xy + y^3 &= C \quad \text{【2点】} \end{aligned}$$

学籍番号	1					学科	
氏名							